

# 施工手順

【施工の詳細については、商品同梱の施工説明書を必ずお読みください】

NA=100V仕様  
NB=200V仕様



1

清掃 (釘、ゴミ等のないように清掃してください)



2

梱包内容確認

梱包内容		
品名	品番	数量
ゆかい～な ヒーターパネル	N -1827 N -18	1
コントローラー	YCT-302 YCT-16	1
リレー	YCR-	



3

## 電気検査

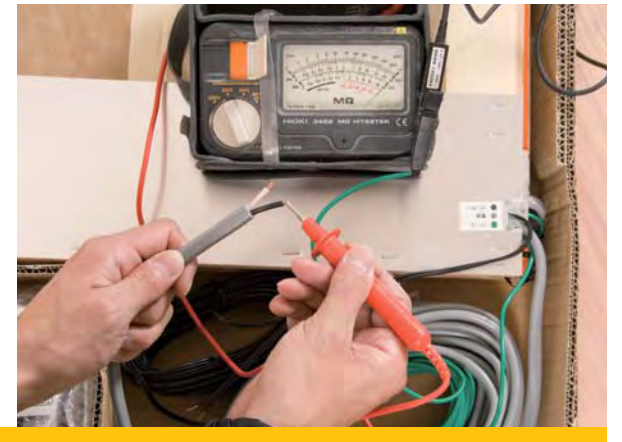
### ①温度センサー抵抗チェック

温度センサー線（黒線-黒線）間の抵抗値をテスターでチェックし、コントローラー結線時に誤配線がないようケーブルを明確に区別しておいてください。抵抗値のめやすは商品同梱の「施工説明書」を参照してください。



### ②ヒーターユニット抵抗チェック

ヒーターユニット（ヒーター口出し線の黒線-白線）間の抵抗値をテスターでチェックしてください。抵抗値のめやすは商品同梱の「施工説明書」を参照してください。



### ③絶縁抵抗チェック

500Vメガでヒーターユニット(ヒーター口出し線の黒線-アース線の緑線)の絶縁抵抗が10MΩ以上であることを確認してください。

【注意】温度センサー線に絶縁抵抗測定を行うと温度センサーが破損する恐れがありますので、注意してください。



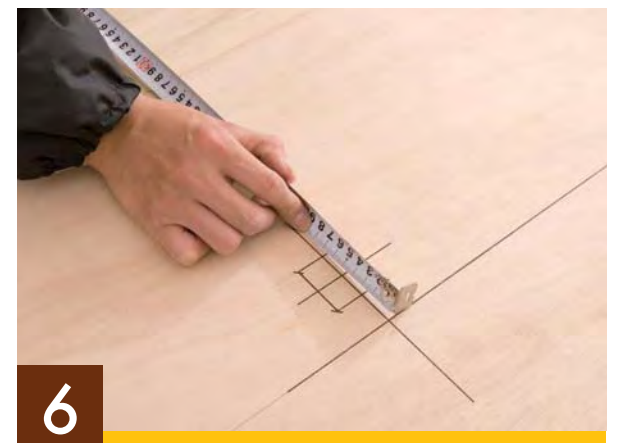
4

最終図面図書に基づき、ヒーターユニットを敷く位置に墨出しします



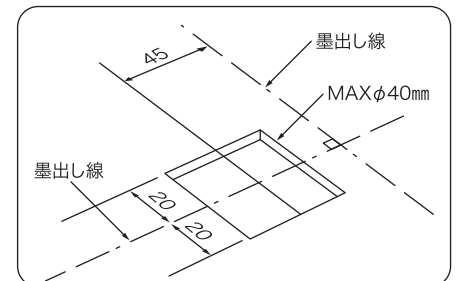
5

墨出し線に沿ってヒーターユニットを広げます



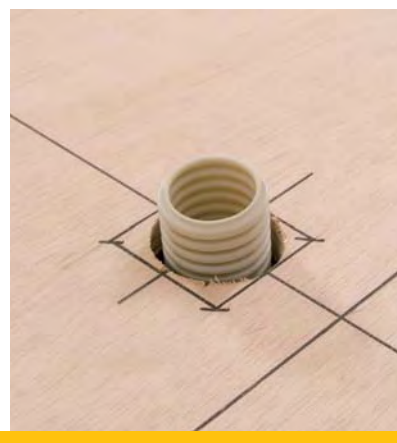
6

ヒーター口出し線部の下地に配線用の穴を開けてください



7

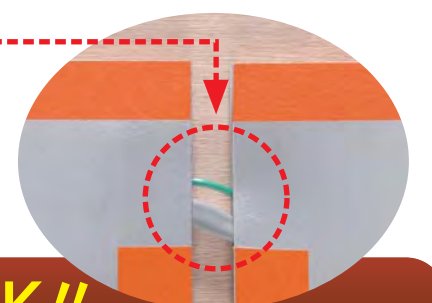
ヒーター口出し線部の下地合板に配線用の穴を開けます

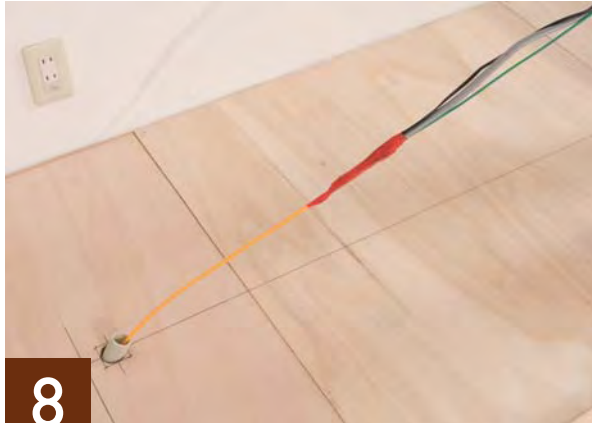


ヒーターパネルは、  
前もって  
結線&防水加工済み!

だから

穴あけは1ユニット1箇所だけでOK!!





8



転がし配線の場合

ヒーター口出し線と温度センサー線を束ね、通線器を利用してコントローラーに配線します

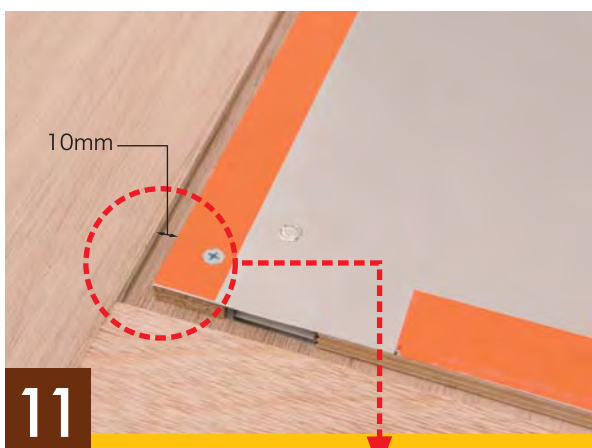


9



オレンジ色部分にビス止めします  
予め1枚の4角を固定したら、300mmピッチ以内で印をつけて墨出しし、等間隔に釘打ちします

10 電気検査を行います (3の要領で、温度センサー抵抗チェック、ヒーターユニット抵抗チェック、絶縁抵抗チェックを行ってください。)



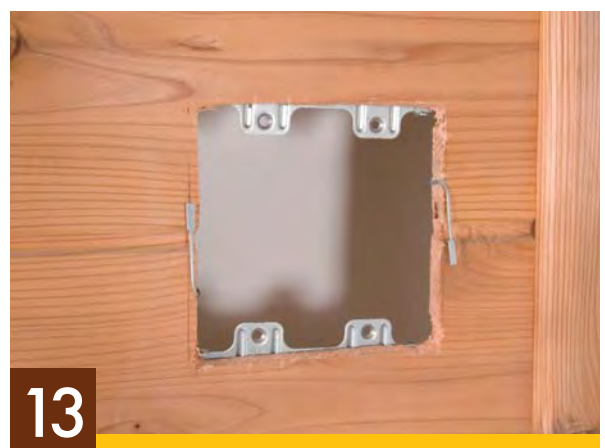
11

副材の施工 ヒーターパネルと副材の間は、10mmあけて施工します。



12

フローリング材を張ります。  
接着剤、釘を併用してください。  
接着剤は床暖房用耐熱フローリング用のウレタン系接着剤を使用してください。  
【注意】釘打ちはオレンジ箇所のみ。



13

コントローラー取り付け  
(写真はYCT-16コントローラー)  
同梱の金具を取り付けます。(ボックスの場合は、電気工事屋さんにてご用意ください)

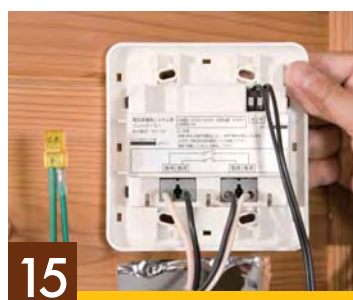


14

ヒーター線と温度センサー線の取り付け



【注意】複数のヒーターユニットを1回路にまとめる場合、温度センサー線は1本のみをコントローラーへ接続してください。その他の温度センサー線はコントローラー付近まで配線し、予備としてください。



15

一次側電源線とアース線の取り付け



16

ビス取り付け



17

試運転